

2013年11月12日

日本プロフェッショナル野球組織  
セントラル野球連盟  
パシフィック野球連盟  
スカパー J S A T 株式会社

---

## 2013 スカパー！ドラマティック・サヨナラ賞 年間大賞 浅村栄斗選手(埼玉西武ライオンズ)と長野久義選手(読売ジャイアンツ)に決定！

---

パシフィック、セントラル両リーグが第三者公式表彰として制定しておりますスカパー！ドラマティック・サヨナラ賞 年間大賞(協賛:スカパーJSAT株式会社、以下「本賞」)の今年度の受賞選手が、パ・リーグは埼玉西武ライオンズの浅村栄斗選手、セ・リーグは読売ジャイアンツの長野久義選手に決定いたしました。

本賞は、レギュラーシーズンを通じて最も劇的なサヨナラ本塁打、またはサヨナラ安打を放った選手(セ・パ両リーグの各1選手)に贈られる賞です。「最後の一球まで何が起こるか分からない」と言われる野球というスポーツの象徴的なプレーであるサヨナラ打を称える本賞は、プロ野球セ・パ両リーグ公式戦全試合、プレイボールからゲームセットまで放送(※トップ&リレー、録画放送を含む)を掲げているスカパー！ならではの賞であり、今シーズン記録されたパ・リーグ31試合、セ・リーグ38試合のサヨナラゲームの中から、「最も劇的な一打」を選出しています。

表彰式は12月に実施を予定しており、受賞両選手にはオリジナルトロフィーと賞金200万円がそれぞれ贈られます。

## 「2013 スカパー！ドラマティック・サヨナラ賞 年間大賞」受賞選手

## パシフィック・リーグ

あさむら ひでと

浅村 栄斗 選手（埼玉西武ライオンズ）

## ～チームの窮地を救う逆転サヨナラ3点本塁打～

浅村選手は、8月7日（水）西武ドームで行われた対北海道日本ハム16回戦、4対6で2点を追う9回裏、二死一、二塁、2ボール1ストライクから、右翼席へ逆転サヨナラ3点本塁打を放ちました。

この試合は7回まで北海道日本ハムが3度リードし、埼玉西武が3度追いつく展開。8回に2点のリードを許した埼玉西武は、9回裏一死から粘りを見せ、浅村選手の一打へつなげました。敗れば3位転落というチームの窮地を救う劇的な一打でした。

また、浅村選手は5月31日の対東京ヤクルト戦でもサヨナラ本塁打を放っており、埼玉西武で1シーズンに2本以上のサヨナラ本塁打を記録したのは2002年の松井稼頭央選手（3本、現東北楽天）以来11年ぶりとなります。

## セントラル・リーグ

ちやうの ひさよし

長野 久義 選手（読売ジャイアンツ）

## ～首位攻防戦で放ったサヨナラ本塁打～

長野選手は、8月29日（木）東京ドームで行われた対阪神20回戦、2対2の同点で迎えた延長10回裏の先頭打者として打席に入ると、1ボールからの2球目を強振、左翼席に弾丸ライナーで飛び込むサヨナラ本塁打を放ちました。

大事な首位攻防戦を連勝して迎えたこの試合、チームは相手エースに終盤まで抑え込まれていましたが、8回、9回に1点ずつ取る粘りで延長戦に持ち込み、長野選手の一打へつなげました。優勝を争う首位攻防3連戦を3連勝で締めくり、リーグ優勝を大きく引き寄せる貴重な一打となりました。

なお、長野選手は2011年10月22日の対横浜戦での代打満塁逆転サヨナラ本塁打で2011年度の本賞を受賞以来、自身2本目のサヨナラ本塁打で本賞2度目の受賞となります。

# 【2013年 サヨナラ試合一覧】

【参考】2013年 パシフィック・リーグ サヨナラ試合 (31試合=公式戦全日程終了)

☆本塁打によるサヨナラ

サヨナラ打者	回数	所属	月日	対戦相手	イニング	走者	直前スコア	決勝打(丸数字は打点)	最終スコア	備考
松田	①	福岡ソフトバンク	4/11	オリックス	11回	1死無走者	6-6	左本①	7x-6	
浅村	①	埼玉西武	5/31	東京ヤクルト	9回	2死1.3塁	1-1	左本③	4x-1	
浅村	②	埼玉西武	8/7	北海道日本ハム	9回	2死1.2塁	4-6	右本③	7x-6	逆転
里崎	①	千葉ロッテ	8/14	東北楽天	11回	無死無走者	5-5	右本①	6x-5	
片岡	①	埼玉西武	9/25	東北楽天	9回	2死2塁	2-2	左本②	4x-2	

☆本塁打以外のサヨナラ

サヨナラ打者	回数	所属	月日	対戦相手	イニング	走者	直前スコア	決勝打(丸数字は打点)	最終スコア	備考
角中	①	千葉ロッテ	3/29	オリックス	12回	1死満塁	2-2	中権飛①	3x-2	
福浦	①	千葉ロッテ	3/30	オリックス	12回	1死満塁	4-4	左権飛①	5x-4	
長谷川	①	福岡ソフトバンク	5/3	埼玉西武	11回	1死1.2塁	6-6	左安①	7x-6	
—	—	千葉ロッテ	5/9	埼玉西武	11回	1死満塁	2-2	暴投	3x-2	
山本	①	オリックス	5/9	福岡ソフトバンク	9回	2死満塁	2-2	中安①	3x-2	
今江	①	千葉ロッテ	5/12	東北楽天	9回	2死満塁	3-4	右越二②	5x-4	逆転
栗山	①	埼玉西武	6/1	東京ヤクルト	10回	1死1.2塁	2-2	中越安①	3x-2	
嶋	①	東北楽天	6/3	中日	11回	1死満塁	1-1	中安①	2x-1	
—	—	北海道日本ハム	6/26	福岡ソフトバンク	10回	無死2塁	5-5	一失	6x-5	
高橋信	①	オリックス	6/28	東北楽天	9回	2死満塁	1-2	右越二②	3x-2	代打逆転
サブロー	①	千葉ロッテ	6/29	福岡ソフトバンク	9回	1死1.3塁	2-2	右安①	3x-2	代打
今宮	①	福岡ソフトバンク	7/14	オリックス	9回	2死1.2塁	2-2	右安①	3x-2	
嶋	②	東北楽天	7/26	千葉ロッテ	9回	1死満塁	2-2	中安①	3x-2	
内川	①	福岡ソフトバンク	8/2	埼玉西武	12回	1死1塁	7-7	左越二①	8x-7	
鶴岡	①	北海道日本ハム	8/10	千葉ロッテ	10回	1死3塁	2-2	左安①	3x-2	
大崎	①	埼玉西武	8/17	東北楽天	9回	2死1.2塁	2-2	右安①	3x-2	代打
栗山	②	埼玉西武	8/18	東北楽天	9回	2死2.3塁	10-11	右安②	12x-11	逆転
榎本	①	東北楽天	8/25	千葉ロッテ	9回	1死1.2塁	5-5	右中二①	6x-5	
根元	①	千葉ロッテ	9/1	北海道日本ハム	9回	2死2塁	3-3	左安①	4x-3	
金子	①	埼玉西武	9/15	千葉ロッテ	11回	1死満塁	2-2	右安①	3x-2	
長谷川	②	福岡ソフトバンク	9/15	北海道日本ハム	11回	無死1塁	6-6	右越二①	7x-6	
伊志嶺	①	東北楽天	9/19	福岡ソフトバンク	9回	1死2塁	2-2	右安①	3x-2	
ヘルマン	①	埼玉西武	9/24	東北楽天	9回	1死3塁	3-3	左安①	4x-3	
長谷川	③	福岡ソフトバンク	9/28	埼玉西武	10回	2死1塁	6-6	右越三①	7x-6	
熊代	①	埼玉西武	9/29	千葉ロッテ	10回	2死1.2塁	5-5	右安①	6x-5	
福浦	②	千葉ロッテ	9/30	北海道日本ハム	10回	無死満塁	0-0	左権飛①	1x-0	

【参考】2013年 セントラル・リーグ サヨナラ試合 (38試合=公式戦全日程終了)

☆本塁打によるサヨナラ

サヨナラ打者	回数	所属	月日	対戦相手	イニング	走者	直前スコア	決勝打(丸数字は打点)	最終スコア	備考
ブランコ	①	横浜DeNA	4/19	中日	10回	1死1.2塁	1-1	左本③	4x-1	
福留	①	阪神	4/19	東京ヤクルト	12回	2死満塁	3-3	左本④	7x-3	
金城	①	横浜DeNA	5/1	東京ヤクルト	10回	1死無走者	4-4	右本①	5x-4	
多村	①	横浜DeNA	5/10	巨人	9回	1死1.2塁	9-10	右本③	12x-10	逆転
畠山	①	東京ヤクルト	5/17	千葉ロッテ	9回	無死満塁	2-5	左本④	6x-5	逆転
小笠原	①	巨人	6/5	北海道日本ハム	11回	無死2.3塁	1-1	右本③	4x-1	代打
マートン	②	阪神	6/6	埼玉西武	9回	無死無走者	1-1	左本①	2x-1	
マートン	③	阪神	6/9	千葉ロッテ	9回	無死1塁	2-3	左本②	4x-3	逆転
堂林	①	広島東洋	6/23	東京ヤクルト	9回	1死2塁	3-4	左本②	5x-4	逆転
長野	②	巨人	8/29	阪神	10回	無死無走者	2-2	左本①	3x-2	
石原	①	広島東洋	9/17	阪神	9回	無死無走者	1-1	左本①	2x-1	

☆本塁打以外のサヨナラ

サヨナラ打者	回数	所属	月日	対戦相手	イニング	走者	直前スコア	決勝打(丸数字は打点)	最終スコア	備考
阿部	①	巨人	3/31	広島東洋	11回	無死満塁	2-2	右越安①	3x-2	
西岡	①	阪神	4/2	中日	9回	無死1.3塁	3-3	右安①	4x-3	
エルドレッド	①	広島東洋	4/18	横浜DeNA	9回	2死満塁	4-5	中越安②	6x-5	逆転
高城	①	横浜DeNA	4/21	中日	12回	1死2塁	3-3	左越安①	4x-3	
松山	①	広島東洋	4/21	巨人	11回	1死満塁	4-4	二安①	5x-4	代打
三輪	①	東京ヤクルト	4/25	広島東洋	12回	1死満塁	7-7	中安①	8x-7	
脇谷	①	巨人	5/3	広島東洋	10回	2死3塁	4-4	中安①	5x-4	
長野	①	巨人	5/15	千葉ロッテ	9回	無死1.3塁	3-4	右中二②	5x-4	逆転
山崎	①	中日	5/17	東北楽天	9回	1死2.3塁	2-3	左越安②	4x-3	代打逆転
—	—	巨人	5/18	埼玉西武	10回	1死1.2塁	1-1	遊失	2x-1	
亀井	①	巨人	5/25	オリックス	9回	1死2.3塁	1-2	中安②	3x-2	逆転
マートン	①	阪神	5/25	北海道日本ハム	9回	2死満塁	1-1	右安①	2x-1	
—	—	中日	6/5	オリックス	9回	2死1.3塁	3-3	投失	4x-3	
西岡	②	阪神	6/5	埼玉西武	9回	1死1.3塁	2-2	右安①	3x-2	
大和	①	阪神	6/29	広島東洋	9回	2死1.2塁	3-3	左越二①	4x-3	
中村	①	横浜DeNA	6/30	中日	9回	2死1.3塁	2-2	中安①	3x-2	
大島	①	中日	7/25	横浜DeNA	11回	1死満塁	1-1	三安①	2x-1	代打
丸	①	広島東洋	7/26	東京ヤクルト	10回	2死1.2塁	5-5	中安①	6x-5	
高橋由	①	巨人	8/1	東京ヤクルト	9回	2死1.3塁	5-5	中安①	6x-5	代打
丸	②	広島東洋	8/6	阪神	9回	1死3塁	0-0	中権飛①	1x-0	
山田	①	東京ヤクルト	8/10	横浜DeNA	11回	1死満塁	2-2	四球①	3x-2	
中村	①	東京ヤクルト	8/13	中日	9回	1死2塁	1-1	左中二①	2x-1	
新井貴	①	阪神	8/16	東京ヤクルト	9回	1死満塁	1-1	中権飛①	2x-1	
中村	②	横浜DeNA	8/20	阪神	9回	1死1.2塁	8-8	左越安①	9x-8	代打
荒波	①	横浜DeNA	9/5	阪神	9回	無死満塁	0-0	左越安①	1x-0	
松井雅	①	中日	9/28	阪神	9回	無死満塁	3-3	四球①	4x-3	
村田	①	巨人	10/8	東京ヤクルト	9回	無死満塁	2-3	中越安②	4x-3	逆転

## 【スカパー！ドラマティック・サヨナラ賞 年間大賞 歴代受賞選手】

受賞年	パシフィック・リーグ	セントラル・リーグ
2009年度	井口 資仁 (千葉ロッテ)	亀井 義行 (巨人)
2010年度	小久保 裕紀 (福岡ソフトバンク)	天谷 宗一郎 (広島東洋)
2011年度	松田 宣浩 (福岡ソフトバンク)	長野 久義 (巨人)
2012年度	中田 翔 (北海道日本ハム)	和田 一浩 (中日)

## 【月間「スカパー！サヨナラ賞」歴代受賞選手】

昨シーズンより「スカパー！ドラマティック・サヨナラ賞 年間大賞」に加え、月間賞として 月間「スカパー！サヨナラ賞」を表彰しております。

受賞月	2012年度		2013年度	
	パシフィック・リーグ	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ	セントラル・リーグ
3・4月度	田中 賢介 (北海道日本ハム)	中村 紀洋 (横浜DeNA)	松田 宣浩 (福岡ソフトバンク)	福留 孝介 (阪神)
5月度	A.バルディリス (オリックス)	森野 将彦 (中日)	浅村 栄斗 (埼玉西武)	畠山 和洋 (東京ヤクルト)
6月度	M.ホフパワー (北海道日本ハム)	和田 一浩 (中日)	高橋 信二 (オリックス)	M.マートン (阪神)
7月度	柘田 慎太郎 (東北楽天)	石原 慶幸 (広島東洋)	嶋 基宏 (東北楽天)	丸 佳浩 (広島東洋)
8月度	柳田 悠岐 (福岡ソフトバンク)	阿部 慎之助 (巨人)	浅村 栄斗 (埼玉西武)	長野 久義 (巨人)
9月度	松井 稼頭央 (東北楽天)	新井 良太 (阪神)	片岡 治大 (埼玉西武)	石原 慶幸 (広島東洋)